

「わたしたちの学校のプロフェッショナルにインタビューをしよう」

～必要な情報を得るために、話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめる～

目的に応じて、質問を工夫することや話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめることに課題が見られました。そこで、本授業アイデア例では、モデルを参考にして、目的に応じた質問の仕方を工夫したり、自分の考えを形成したりすることについての指導事例を紹介します。なお、本授業アイデア例は、第5学年以上を対象としています。

授業アイデア例

〈主な学習活動〉

〈指導上の留意点〉

学習過程

第一次

- ① 自分の学校のプロフェッショナルを紹介し合うという課題を設定し、紹介したい人物を選ぶ。

- 学校を支えている人々について経験を基に話し合う機会を設け、興味をもった人物の魅力を調べて紹介し合うという学習の見通しをもつことができるようにする。

第二次

自分が選んだ人物についてインタビューで調べ、紹介し合う

- ② インタビューの目的を明確にし、聞き出したい内容を整理する。

- それぞれの人物についてのエピソードを伝え、インタビュー前の自分の考えをもつことができるようにする。
- インタビュー前の自分の考えを基に友達と話し合う機会を設け、「選んだ人物の魅力を明らかにするために、～について聞きたい」という目的を明確にすることができるようにする。

- ③ インタビューのモデルを基に質問の仕方について話し合ったり、質問に対する回答を予想したりする。

- インタビューの様子をモデル（ここでは本問をアレンジしたもの）として示し、質問の仕方について捉えることができるようにする。
- 質問に対する回答を予想するように促し、必要に応じて聞く質問を考えたり、詳しく聞きたいことを挙げたりすることができるようにする。

- ④ インタビューをする。

- 聞き出したいことは何かを明確にもち、相手の意図を捉え、話の展開に沿って目的に応じた質問をすることができるようにする。
- ICレコーダーやタブレットPCなどにより、インタビューの様子を記録することで、自分の質問の仕方を振り返ることができるようにする。

- ⑤ インタビューで得た情報を整理し、自分の考えをまとめる。

- 必要な情報を得ることができたかどうかを質問の仕方についても確認しながら話し合うことで、目的に応じた効果的な質問について振り返ることができるようにする。
- 聞き出したかったことは何かを中心に、インタビュー前の自分の考えと比べながらまとめることで、目的を明確にして情報を整理し、自分の考えをまとめることができるようにする。
- 必要に応じて再インタビューをすることができるようにする。

第三次

- ⑥⑦ 集めた情報をまとめて紹介し合い、単元の学習を振り返る。

- リーフレットなどにまとめて紹介し合い、インタビューの成果を実感し、本単元で身に付いた力や、今後の学習などに生かしたいことについて振り返ることができるようにする。

第二次②／7

インタビューの目的を明確にし、聞き出したい内容を整理する



栄養士の〇〇先生は、この仕事を30年も続けているそうです。学校行事や季節、子どもたちの様子などを踏まえて、常に3か月先の献立まで考えているそうですよ。

インタビューの前に学校を支えている人々のエピソードを伝え、自分の考えをもったり、予想を立てたりしながら、「～について聞きたい」という目的を明確にすることができますようにします。



インタビュー前の自分の考え（予想）

聞き出したい内容



30年間も続けているなんてすごいな。「おいしかった」と言ってもらえることにやりがいを感じているのかもしれないな。

仕事のやりがいは何か。

いろいろなことを考え、先のことまで見通して立てている献立には、プロとしてのこだわりがありそうだな。

献立を立てるときのプロとしてのこだわりは何か。

インタビュー

本授業アイデア例

活用のポイント！

- 身近な人物を取り上げて繰り返しインタビューをしたり、モデルを基に具体的な質問の仕方を捉えたりすることで、よりよいインタビューの仕方を身に付けることができるようにします。
- 自分の考えをまとめるためには、目的に応じて、インタビュー前の考えを基に聞き出したいことを具体化し、インタビューで得た情報と関係付けながら整理できるようにすることが大切です。

課題の見られた問題の概要と結果

③ 地域で活躍する人を紹介する（豊職人へのインタビュー）

- ③ 二 正答率 **67.6** % 豊職人への【インタビューの様子】の□の場面における、質問の工夫として適切なものを選択する
- ③ 三 正答率 **68.3** % 【インタビューの様子】の□イに、豊職人の仕事への思いや考えに着目して心に残ったことを書く

学習指導要領における領域・内容

〔第5学年及び第6学年〕

A 話すこと・聞くこと エ

第二次③／7

インタビューのモデルを基に質問の仕方について話し合う

質問の意図
【話の内容を確認する】
自分の理解が正しいかどうかを確認する。
分からない言葉の意味を確認する。
【相手から考えを引き出す】
相手が繰り返し返した言葉を使い、詳しく聞く。
相手が答えやすいように言葉をかえて聞く。

よい質問だと思ったのはどれですか。また、それはなぜですか。



③は自分が分からない「間取り」という言葉について質問をしているのでよいと思います。

④は「職人としての腕」という大谷さんが繰り返した言葉を使って、さらに質問をしているのがよいと思います。

⑦は「思いや考え」という言葉を「大切にできたことや心構え」にかえたのでよいと思います。

⑦は「思いや考え」という言葉を「大切にできたことや心構え」にかえたのでよいと思います。言葉をかえたら質問の意味がよく伝わって大谷さんの考えを引き出すことができているからです。

①岸さん 大谷さんはどのようなところに豊の魅力があると思われますか。

②岸さん 私の店の量について言えば、（以下略）それはつまり、細部までいねいに手作業で作るので、一枚も同じものはないということでしょうか。A

③岸さん そうです。間取りに合わせたり、お客様の要望に応えたりして作るのです。

④岸さん 間取りとは、どのような大きさの部屋がどのように並んでいるかということですね。間取りに合わせたりお客様の要望に応えたりするのは、職人としての腕の見せどころです。職人としての腕をみかくためにいろいろと字がびまわります。職人としての腕をみかくために、どのようなことを親方から教わったのですか。C

⑤岸さん 親方から直接教わったことはほとんどありません。とにかく親方の仕事をよく見て技術や接し方を身につけたのです。A

⑥岸さん いやいや、見るだけでは身につけられません。実際に自分でやってみることを何度も繰り返すのです。（以下略）

⑦岸さん そのような思いをもっていたんですね。他に、どのような思いや考えをもって、五十年間仕事を続けてきたのですか。思いや考えですか。なかなか難しい質問ですね。すみません。では、五十年間仕事を続けてきた中で大切にできたことや心構えはありますか。D

大谷さん そうですね。五十年も職人をしてきましたが、いまだに完ぺきだと思える仕上がりはありません。だからこそ、自分が一人前になったと思わず、次こそはもっとよいものを作ろうと挑戦し続けるのです。これが、ずっと大切にしてきたことですね。

第二次⑤／7

インタビューで得た情報を整理し、自分の考えをまとめる

「献立を立てるときのプロとしてのこだわりは何ですか」と質問をしてみたらはっきりした答えがなかったけれど、聞き方がよくなかったのかな。

「献立を立てるときの大切にしていることは何ですか」のように言葉をかえて聞いてみたらこだわりが聞き出せたかもしれないよ。（D）

栄養のバランスの大切さについて繰り返して言っていたから、「栄養のバランスのよい献立を立てるためにどのような工夫をしていますか」と栄養士の先生の言葉を使ってさらに詳しく聞いたのは、よかったよね。（C）

そうだね。一食にすぐたくさんさんの食材を使っていることが分かったね。それが、プロとしてのこだわりなのかもしれないね。もう一度インタビューに行ってみようよ。

やりがいは、予想と同じでみんなが「おいしかった」と言ってくれることだったね。でも、みんなの健康を考えて、材料にまで気を遣ってくれていることは知らなかったね。

みんなが喜んで食べてくれるから大変なことも頑張ることができるなんてすごいね。カレーの辛さを低学年と高学年で変えているのは、みんなに「おいしかった」と言ってもらうためかもしれないね。

みんなのことを考えて作ってくれていると思っていたけれど、こんなに考えてくれているとは思わなかったよ。

自分の考えをまとめるためには、知りたい情報を聞き出せたかどうかについて整理できるようにします。その際、相手の意図を捉え、話の展開に沿った質問の仕方ができていたかどうか振り返ることが大切です。

自分の考えをまとめるためには、聞き出したかったことは何かを中心にして、インタビュー前の自分の考えと、インタビューで得た情報とを比べることが大切です。比べる際には、共通点や相違点、関連して考えたことなどを整理できるようにします。

《インタビュー後の自分の考え》

みんなのおいしいという言葉にやりがいを感じていることが分かった。そのために、野菜が苦手な人でも食べられるようにこんだてをくふうしたり、学年によって味付けをかえたりしているなんてすごいと思う。また、地いきの素材を生かしながら栄養のバランスを考えているところにプロとしてのこだわりを感じた。このようにみんなのために努力しているすがたを見習いたい。